

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		神山 靖彦	所 属	理学部 数理科学科	職 名	教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果	
教育	0.25	<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価アンケートで、説明が丁寧で内容に興味を持てたと評価されるようにする。 ・幾何の講義で、ここで説明したことが私の研究内容にどう発展していくか概説する。 		0.25	<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価アンケートで、具体的な図形を作って説明していたので理解しやすかったと書かれた。直感的に考えることができるテーマが多く、分かりやすかったというのもあった。 ・図形の形状をコンピュータを使って説明したところ、学生は興味を持った。 	
研究	0.25	<ul style="list-style-type: none"> ・獲得済みの科学研究費補助金を有効に活用した研究を行う。 ・論文を執筆し、国際誌へ投稿する。 		0.25	<ul style="list-style-type: none"> ・研究期間5年の科研費の最終年度であるため、今までの成果をまとめた論文を2本執筆し、国際誌 Algebraic and Geometric Topology 及び Homology, Homotopy and Applications に投稿し、2本ともアクセプトされた。 ・Ryukyu Mathematical Journalにも査読なし論文を2本出版した。 	
社会貢献	0.10	<ul style="list-style-type: none"> ・雑誌GeometryとScientific World Journalのエディターを継続して行う。 ・数理科学科長として、オープンキャンパス参加者に学科の説明を行う。 		0.10	<ul style="list-style-type: none"> ・Scientific World Journalで論理代数に関する特別号を出版するかについて、エディターとしての助言を行った。 ・国際誌に投稿された、ロボット運動関係の論文3本のレフェリーを行った。 ・数理科学科長として、キャンパス参加者に学科の説明を行った。 	
管理運営	0.35	数理科学科長として、学部・学科運営に尽力する。		0.35	<ul style="list-style-type: none"> ・数理科学科長として、学部・学科運営に尽力した。学科の空気が停滞気味であるため、アクティブになるように努力したつもりである。 ・金融機関の人事部長と相談した結果、平成27年4月から実務の講義をする人を派遣してもらうことになり、数理科学科のキャリアパスを強化した。 	
進路指導	0.05	卒業研究の指導教員として、就職活動や教員・公務員試験対策などに積極的に取り組むよう指導する。また、安易な気持ちで教育実習に行かないよう指導する。		0.05	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業研究の学生は5名で、数理科学科としてはかなり多かったが、各自の適性に応じて、ゼミの勉強や就職対策など指導した。 ・5名のうち3名は教育実習を行ったが、しっかりした態度であったと聞く。 	
	0.00			0.00		
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		鈴木利明	所 属	理学部 数理科学科	職 名	教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果	
教育	0.40	代数学の授業において整数の基本性質(最大公約数、素数)について理解させる。その他の授業・演習において学生の理解困難な事項を把握し、その説明を工夫する。		0.40	目標実現に向け努力し、一定の成果をあげることができたと思う	
研究	0.50	被覆群上の保形表現についていままで研究してきたことの総まとめをする。		0.50	いままでの研究の総まとめとして、退化表現についての論文を琉球ジャーナルに発表した。	
社会貢献	0.00			0.00		
管理運営	0.10	紀要編集委員及びその他の委員の職務をはたす。		0.10	紀要編集委員およびその他の委員の職務をはたした。	
進路指導	0.00			0.00		
	0.00			0.00		
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)						
名 前		前田 高士	所 属	理学部 数理科学科	職 名	教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果	
教育	0.25	1年次基礎ゼミ、3年次代数、微分積分学ST、卒業研究及び大学院のゼミにおいて、基礎的な事柄を確実に習得させる。		0.35	今年度も毎日授業とゼミが入って忙しかった。院ゼミでは修論作成の時間が不足した。卒業研究はゼミ生が後半がんばった。3年次代数では最後まで出席した学生が例年より多かった。基礎ゼミ微分積分学STでは、結果的に受講生の実力に差が付いたようである。	
研究	0.25	ベキ零変換、ヤング図形に関する研究を継続する。		0.25	研究時間を断続的にしか取れなかった。 6月、投稿中の論文のacceptの通知が届いた。	
社会貢献	0.15	8月、教員免許更新の講義を行う。		0.10	講義終了後のアンケート結果から判断すると成功したと思う。	
管理運営	0.25	委員の仕事を滞りなく行う。		0.25	管理運営の仕事を遂行した。	
進路指導	0.10	4年ゼミ生および大学院生の進路指導を行う。		0.05	4年ゼミ生の教育実習(中学)を参観した。ゼミ生は卒業後それぞれの進路を進むことになった(院進学、就職、教員採用試験準備)。院生は教員採用試験に合格して良かった。	
	0.00			0.00		
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		須藤 隆洋	所 属	理学部 数理科学科	職 名	准教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果	
教育	0.40	微分積分学(ST)、解析学序論、卒業研究、及び専門科目の準備		0.40	微分積分学(ST)、解析学序論(多変数ベクトル値関数の積分)、及び解析学IV(フーリエ解析)の準備をし、講義した。大学院の授業科目(作用素環論)の準備をし、講義した。	
研究	0.45	論文の投稿と論文の評論。また、依頼または必要に応じて研究発表を行う。		0.45	論文の投稿は3編(査読付き2, 査読無し1)であった。査読付き1編は掲載予定、もう1編は審査中で、査読無し1編は掲載された。論文の評論は、Math Reviewが3編、Z MATHが8編であった。3月の日本数学会で研究発表をした。	
社会貢献	0.05	論文の掲載、研究発表、及びゼミ生の研究授業への参加		0.05	論文の掲載は5編(査読付き4, 査読無し1)であった。3月の日本数学会で研究発表をした(単独の一般講演1回)。学部ゼミ生はいなかった。	
管理運営	0.05	将来計画委員、22大学委員、FD委員、高大連携委員、3年次指導教員として貢献		0.05	将来計画委員、22大学委員、FD委員、高大連携委員、3年次指導教員として貢献した。特に、3月と9月の日本数学会における22大学委員会に参加した。	
進路指導	0.05	卒業研究、3年次懇談会等における進路指導		0.05	3年次懇談会等における進路指導をした。また、特に、1, 3研修(恩納村 9月)に参加した。	
	0.00			0.00		
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		木本 一史	所 属	理学部 数理科学科	職 名	准教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果	
教育	0.40	前年度と同様に、本年度も微分積分学ST(電気電子), 線形代数学(数理), 代数学(高年次選択)の講義を担当している。低年次科目については基礎的事項の習得を重視する。代数学は代数学序論などで扱われない群や加群の基礎事項を習得する機会としたい。		0.40	微積STでは毎回の小テストを実施した。出席率は大変高くなり、学生の評価も悪くなかった。次年度も継続してみる予定である。代数学では、扱う内容が群論続論といった趣だったからか、特に前期は履修者が多かった。次年度も継続するかどうかは未定である。線形代数については、前半に丁寧にやり過ぎて中盤以降にばたばたしてしまったのが反省点である。	
研究	0.40	科研費基盤C課題2年目である。表現論的構造のパラメタ変形として捉えられる対象を扱った、非可換調和振動子のスペクトルゼータ関数にまつわる数論的問題、および α 行列式に関する表現論的問題の研究を推し進める。		0.40	得られた成果をまとめた論文を2本(共著1、単著1)投稿し、1本が条件付き採用(reviseの作業中である)、1本が不採用だった(レフェリーにsuggestされた別の雑誌に再投稿中である)。これらに加えて別の論文を1本書き進めている途中である。	
社会貢献	0.05	学科のウェブページ更新を通じて、学科の活動などについて最新の情報をオープンにする。		0.05	学科のウェブページを適宜更新した。	
管理運営	0.10	本年度は学部委員として教育委員を、全学の委員として教員養成課程運営委員を担当する。委員としての業務を着実に遂行する。		0.10	委員としての業務を遂行した。大きな問題はなかったと思う。	
進路指導	0.05	4年次の指導教員である。学生たちの進路決定へのサポートを行う。		0.05	学年全体を対象としたサポートとして教員募集等の情報を随時掲示するなどした。個別的な対応はゼミの学生に留まった。	
	0.00			0.00		
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)					
名 前		陳 春航	所 属		理学部 数理科学科
			職 名		准教授
領域	業務 ウエイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定		業務 ウエイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果
教育	0.40	共通科目「微分積分学Ⅰ、Ⅱ」、「統計学」及び専門科目「関数解析学Ⅰ、Ⅱ」、「情報数理学特論Ⅰ、Ⅱ」の講義、「卒業研究Ⅰ、Ⅱ06組」を通して4年次学生を指導する。大学院専門科目「数理統計学」、「数理科学特別研究Ⅰ、Ⅱ05組」、「数理科学特別研究Ⅰ、Ⅱ05組」、「情報数理学特別講義Ⅰ04組」の講義。		0.40	予定通り実施した
研究	0.40	極値統計による津波や台風に関する研究、講演、論文投稿		0.40	予定通り実施した
社会 貢献	0.10	アクチュアリー資格取得のための指導、人材育成		0.10	予定通り実施した
管理 運営	0.05	理学部広報委員会委員、OIMAP委員として貢献		0.05	予定通り実施した
進路 指導	0.05	4年次学生、大学院生、特別プログラム留学生に対する就職指導		0.05	予定通り実施した
	0.00			0.00	
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウエイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	・ウエイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。	

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		林 正史	所 属	理学部 数理科学科	職 名	助教
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果	
教育	0.30	前期:解析序論演習I(金3) 基礎ゼミ(月2) 後期:解析序論演習II(金3)		0.30	前期:解析序論演習I(金3) 基礎ゼミ(月2) 後期:解析序論演習II(金3)を適切に提供した。また、後学期にアクチュアリー志望の学生向けに特別講義を開講し、アクチュアリー資格試験に向けた指導を行った。	
研究	0.40	確率解析の研究を継続する。CREST「複雑な金融商品の数学的構造と無限次元解析」に参加し数理ファイナンスに関連した確率解析の諸問題について研究を行う。		0.30	確率解析の研究を継続し、CREST「複雑な金融商品の数学的構造と無限次元解析」に参加し数理ファイナンスに関連した確率解析の諸問題について研究をおこなった。数値計算に関連する結果を得ることができた。	
社会貢献	0.00	なし		0.10	<ul style="list-style-type: none"> ・9月に琉球大学でアクチュアリーの合同勉強会を行い、その世話人をした。他大学では中央大学、東京大学、津田塾大学から、計15名の参加があった。琉球大学の学生にとっても非常に良い刺激になったのではないかと思う。 ・高校数学教育を考える会に参加した。 	
管理運営	0.20	冠婚葬祭委員、教務委員、2年次指導教員		0.20	冠婚葬祭委員、教務委員、2年次指導教員の職務を行った。	
進路指導	0.10	4年次卒業研究を担当し、進路指導を行う。		0.10	4年次卒業研究を担当し、進路指導を行った。2名は就職、1名は進学することになった。	
	0.00			0.00		
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)											
名 前		金子 譲一		所 属		理学部 数理科学科		職 名		教授	
領域	業務 ウエイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定				業務 ウエイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果				
教育	0.35	講義はシラバスに書いたものを消化するよう行う。専門科目のレポート問題を、学生の理解度を確かめながらよく吟味して出題する。また卒業研究は特殊関数論の基本的知識が習得されるよう十分指導する。修士1年の学生に関しては、修論を書くための基礎的部分は終わるよう指導したい。				0.35	シラバスはおおむね消化できたが、例題一演習の時間が充分にとれなかった。もう少し内容を絞り込む必要があった。後はほぼ目標通り行うことが出来た。				
研究	0.35	Koorwinder多項式とq-Selberg積分に関する論文を完成させる。				0.30	Koorwinder多項式とq-Selberg型積分に関する論文は、ほぼ完成した。				
社会貢献	0.00					0.00					
管理運営	0.10	全学学士教育プログラム委員及び理学部地域貢献支援委員として業務を遂行する。				0.10	委員としての職務は遂行できたと考える。				
進路指導	0.20	1年次指導教員として、就学指導等をおこなう。また4年生の就職活動を支援する。				0.25	1年次指導教員として学生の就学指導等を行った。4年のゼミ生の進路指導を行った。また教育実習を参観した。ゼミ生は3名とも教員志望であるが今年は全員不合格であった。				
	0.00					0.00					
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウエイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 				1.00	・ウエイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。				
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。						<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。		<input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。			

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		杉浦 誠	所 属	理学部 数理科学科	職 名	准教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果	
教育	0.55	担当する学部および大学院の授業を適正に行い、公正に評価をする。		0.60	学部および大学院の授業を適正に行い、公正に評価をした。予定になかったが、アクチュアリーコース希望の3年次にも林先生とともに来年度の卒業研究につながる指導を行った。	
研究	0.10	流体力学極限に関する研究を行い、成果が出れば発表する。		0.05	研究を行えるような十分まとまった時間の確保ができなかった。修士2年の学生の研究の補助を行った。	
社会貢献	0.10	教員免許更新講習などを行う。		0.10	教員免許更新講習を適切に行った。	
管理運営	0.20	自己評価委員などを担当し、適正に活動する。		0.20	自己評価委員等の職務を行い全うした。自己評価書の作成および外部評価に委員として役割を全うした。	
進路指導	0.05	1年次の指導教員として適切な進路指導を行う。学部4年次のゼミ生および修士1年次, 2年次のゼミ生の指導を適切に行う。		0.05	1年次の指導教員として進路指導を適切に行った。学部4年次および修士1年次, 2年次のゼミ生の指導を適切に行った。	
	0.00			0.00		
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。 	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		佃 修一	所 属	理学部 数理科学科	職 名	准教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果	
教育	0.25	学生が自分の頭で考える習慣を身につけることが出来るようつとめる。 また、修士2年次の学生に対し修士論文の指導を行う。		0.25	様々な試みをしているが一部の学生を除いてなかなか自分で考えることが出来ていない。 修士論文の指導を行った。	
研究	0.55	現在のテーマの研究を粛々と遂行する。また、新たなテーマへの取り組みを開始しており、その研究も行う。 科研費に応募する。		0.55	新たなテーマに関する論文を執筆した。 科研費に応募した。	
社会貢献	0.05	教員免許更新講習に協力する。		0.05	教員免許更新講習を行った。	
管理運営	0.10	研究推進委員会委員として学部、学科運営に貢献する。		0.10	学部、学科運営に協力出来たように思う。	
進路指導	0.05	4年次指導教員であるので様々な機会を利用して就職活動等のサポートを行う。 卒業研究のゼミ生中3名は大学院進学を希望しているため、数学の力をつけることを主眼に指導したい。		0.05	4年次の就職活動のサポートを行った。 ゼミ生4名中3名は大学院に進学することとなったため引き続き指導を行う。残りの1名は就職が決定している。	
	0.00			0.00		
計	1.00	・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。		1.00	・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		眞野 智行	所 属	理学部 数理科学科	職 名	准教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果	
教育	0.30	共通教育科目の微分積分および1年生向けの基礎ゼミ、専門科目の解析学、4年生向けの卒業研究および大学院生の研究指導を担当する。初学年に対しては基礎学力の定着を目指し、高学年に対しては基礎学力の実践能力および専門知識を身につけることを目標とする。		0.30	基礎ゼミについては、学生がよく問題を解いて発表していたので基礎学力の定着にいくらか役立ったかと思う。講義では先に進むことよりも少し進度を緩めながらも、いくつかの見方からの説明や丁寧な説明を心がけたので、学生にとっては理解がしやすかったのではないかと思う。	
研究	0.30	科研費採択課題である「線形微分方程式の解の大域挙動とモノドロミ保存変形に関する研究」について引き続き研究を行う。学内および学外研究者との共同研究に関する成果が出始めているので、その内容について論文発表および学会発表を中心に活動したい。		0.30	共同研究の内容について理論的な側面の理解が非常に深まった。結果について論文をまとめ、発表することができた。また、いくつかの研究集会で研究内容に関する講演を行った。	
社会貢献	0.05	教員免許状更新講習を提供する予定である。現職教員を対象として数学のより進んだ内容について講義することにより、教科内容について広い視野を持ってもらうことを目標としている。		0.05	教員免許状更新講習については希望者が規定数に達しなかったため残念ながら開講されなかった。高校数学を考える会に出席し、県内の高校教員の方々と数学教育に関する意見交換を行った。	
管理運営	0.30	学内委員活動としては、代議員にあたっているので運営に支障のないように職務を遂行したい。		0.30	特に支障が生じることなく、職務を遂行することが出来たと思う。	
進路指導	0.05	今年度は特に学生の進路指導に直接関わる役割には当たっていないが、4年次および大学院に指導する学生がいるので必要に応じて進路指導等を行う。		0.05	4年次の学生は進路が決定した。大学院については修士1年次の就職担当教員に当たり、適宜就職関連情報の周知等を行った。	
	0.00			0.00		
計	1.00	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠を広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。 		1.00	・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。	
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。		